

田代中学区

1 はじめに

田代中学区では、小・中連携の在り方を再構築し、「豊かな人間性をもち、自ら学び、自ら考えるたくましい児童生徒の育成」を目指し、9年間を見通した小・中の連携を推進してきた。保育園との連携も図り、「授業力向上と各校の学力向上を図る実践研究」「学校及び家庭・地域との具体的な連携の推進」「各校の諸課題につながる交流・協議の実施」を基本方針として取り組んできた。

2 今年度の取組

月 日	実践内容	月 日	実践内容
4月12日	連携運営部会	10月12日	小・中合同クリーンアップ
5月30日	第1回全体研修会（早口小）	11月19日	新入生交流集会（小6と中1）
6月～7月	自立プランの改訂委員会	12月13日	田代地区合同学校保健委員会
6月～2月	3校で授業交流	12・1月	小・中絵画・書写作品巡回展示
7月12日	小・中合同あいさつ運動	2月 5日	第2回全体研修会（田代中）
7月23日	田代を学ぶ会	3月（未定）	田代中新入学児童学級編制会議

3 活動の実際

(1) 第1回全体研修会

早口小学校を会場に授業参観後、学習指導部会、生徒指導・学校保健部会、交流・特別部会の3つの分科会に分かれ、各校の取組や課題、今年度の連携の在り方について協議した。

①学習指導部会では、「学力向上を図る」という田代地区共通実践事項の検討と確認を行った。研究体制と家庭学習の取組、小・中の連携を意識した学習指導の在り方について情報交換を行い、3校の取組について共通理解を図った。

②生徒指導・学校保健部会では、「夢の実現に向けての自立プラン」の活用と小・中連携としての共通実践事項について確認を行った。

③交流・特別部会では、学校間の授業交流（授業参観や専門教科の訪問授業）、小・中合同クリーンアップ、小・中作品（絵画、書写）交流、プルタブ・アルミ缶の共同回収を継続して実施していくための方策について協議した。

(2) 小・中合同クリーンアップの実施

昨年度は雨のため、予定していた合同活動はできなかったため、今回は2年ぶりの合同クリーンアップとなった。小学校区にわかれて行うことで、中学生はその小学校の卒業生としての自覚をもって臨むことができ、小学生は身近な先輩との交流が深まり、双方にとってよい活動となった。



【小・中学生の合同クリーンアップ】

4 おわりに

ふるさとに誇りをもち、夢の実現を目指したふるさと・キャリア教育が各校で実践されている。小・中の連携をさらに推進し、「次代を担う田代の子どもたち」がふるさと田代に誇りをもてるよう、地域・学校・保護者の連携の場を設定していきたい。